2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション			上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6674		URL	https://www.gs-yuasa.com/jp	
代　　表　　者	（役職名） 取締役社長 CEO	（氏名）	阿部　貴志		
問合せ先責任者	（役職名） 取締役 CFO	（氏名）	松島　弘明	(TEL) 075-312-1211	
半期報告書提出予定日	2026年11月９日	配当支払開始予定日		2026年11月30日	

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	300,226	10.3	24,333	30.0	24,371	41.0	14,168	35.4
2026年３月期中間期	272,151	2.9	18,722	19.1	17,283	19.4	10,465	11.2

（注）包括利益 2027年３月期中間期　10,556百万円（△36.3%）　2026年３月期中間期　16,569百万円（　57.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	141.23	―
2026年３月期中間期	104.33	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	756,934	440,678	52.3
2026年３月期	740,985	444,098	53.3

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　395,805百万円　2026年３月期　394,663百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	30.00	―	60.00	90.00
2027年３月期	―	30.00			
2027年３月期(予想)			―	68.00	98.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	680,000	11.7	66,500	10.5	63,500	9.1	41,000	△2.1	408.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

詳細につきましては、四半期（中間期）決算短信[添付資料]３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　一社（社名）　　、除外　１社（社名）　Inci GS Yuasa Aku Sanayi ve Ticaret Anonim Sirketi

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	100,446,442株	2026年３月期	100,446,442株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	105,221株	2026年３月期	126,959株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	100,324,211株	2026年３月期中間期	100,305,891株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（中間連結損益計算書） …… 6
（中間連結包括利益計算書） …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
３．補足情報 …… 13
（１）四半期損益の推移 …… 13
（２）2027年３月期　中間期連結決算の概要 …… 14

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

①　業績全般の動向

当中間連結会計期間における世界経済は、欧州でインフレ圧力の高まりが見られましたが、AI関連需要の拡大や米国経済の堅調な推移により、総じて底堅く推移しました。一方で、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりや、米国の通商政策の不確実性、金融資本市場の変動等、先行きの不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当中間連結会計期間の売上高は、3,002億26百万円と前中間連結会計期間に比べて280億74百万円増加(10.3%)しました。モビリティ分野では、鉛蓄電池（国内・海外）で補修用電池の販売数量が大きく増加したことに加え、リチウムイオン電池を含む売価改善効果もあり増収となりました。社会インフラ分野では、非常用の国内案件で売上計上時期のずれがありましたが、国内の常用分野（ESS）や海外の非常用分野（AIDC）向けの売上高が増加したことから、全体として増収となりました。これに伴い、営業利益は243億33百万円と前中間連結会計期間に比べて56億10百万円増加(30.0%)しました。社会インフラ分野では、開発費等の経費を前倒しで計上したこと等により減益となりましたが、モビリティ分野での販売数量の増加、売価改定や為替の円安影響等により、全体としては増益となりました。経常利益は営業利益段階での増益により、243億71百万円と前中間連結会計期間に比べて70億88百万円増加(41.0%)しました。親会社株主に帰属する中間純利益は、141億68百万円と前中間連結会計期間に比べて37億３百万円増加(35.4%)しました。

②　報告セグメント別の動向

当中間連結会計期間より、セグメント区分を変更しており、比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

また、当社グループの適切な業績管理のために、セグメント利益をのれん等償却前営業利益から営業利益に変更しております。

詳細は、「２．中間連結財務諸表及び主な注記　（４）中間連結財務諸表に関する注記事項」（セグメント情報等の注記）に記載のとおりです。

■モビリティ

(鉛蓄電池国内)

売上高は、販売数量の増加に加え、販売価格是正の取り組みにより、506億66百万円と前中間連結会計期間に比べ35億41百万円増加(7.5%)しました。セグメント損益は、47億２百万円と前中間連結会計期間に比べて10億45百万円増加(28.6%)しました。

(鉛蓄電池海外)

売上高は、欧州及び東南アジアにおける販売数量の増加や為替の円安影響により、1,126億２百万円と前中間連結会計期間に比べて68億65百万円増加(6.5%)しました。セグメント損益は、128億40百万円と前中間連結会計期間に比べて47億88百万円増加(59.5%)しました。

(リチウムイオン電池)

売上高は、ハイブリッド車用リチウムイオン電池等の販売数量の増加により、456億80百万円と前中間連結会計期間に比べて52億30百万円増加(12.9%)しました。セグメント損益は、17億51百万円と前中間連結会計期間に比べて９億15百万円増加(109.5%)しました。

■社会インフラ

(産業電池電源)

売上高は、蓄電（ESS）用リチウムイオン電池において大口案件を受注したことにより、789億20百万円と前中間連結会計期間に比べて106億66百万円増加(15.6%)しました。セグメント損益は、次世代国産定置用蓄電システムの開発費増加等により、33億32百万円と前中間連結会計期間に比べて18億83百万円減少(△36.1%)しました。

(航空・宇宙・防衛)

売上高は、潜水艦用リチウムイオン電池の販売価格の低下があったものの、防衛用特殊電池の受注増により、108億49百万円と前中間連結会計期間に比べて16億33百万円増加(17.7%)しました。セグメント損益は12億51百万円と前中間連結会計期間に比べて65百万円減少(△5.0%)しました。

（２）当中間期の財政状態の概況

総資産は、売上債権の回収等がありましたが、建設仮勘定の増加等により、7,569億34百万円と前連結会計年度末に比べて159億49百万円増加しました。

負債は、仕入債務や未払金等の減少がありましたが、コマーシャル・ペーパーや社債の増加等により、3,162億56百万円と前連結会計年度末に比べて193億69百万円増加しました。

純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益による増加がありましたが、配当金の支払や為替レートの変動による為替換算調整勘定の減少等により、4,406億78百万円と前連結会計年度末に比べて34億19百万円減少しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物は298億８百万円と前連結会計年度末に比べて21億66百万円減少(△6.8%)しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加や法人税等の支払がありましたが、税金等調整前中間純利益や減価償却費、売上債権の回収等により、34億93百万円のプラス（前年同期は145億64百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得等により、498億96百万円のマイナス（前年同期は268億85百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加や社債の発行等により、450億88百万円のプラス（前年同期は109億89百万円のマイナス）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年８月５日に公表しました連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

(2027年３月期通期業績予想数値の修正)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	680,000	63,000	61,000	39,500	393.74
今回修正予想(B)	680,000	66,500	63,500	41,000	408.68
増減額(B－A)	－	3,500	2,500	1,500	－
増減率(%)	－	5.6	4.1	3.8	－
(ご参考)前期実績(2026年３月期)	608,995	60,172	58,229	41,863	417.33

2027年３月期第２四半期の業績はモビリティ分野を中心に大きく業績を伸ばすとともに、社会インフラ分野でも今後期待されるESS・AIDCなどで売上高が増加しました。

中東情勢や為替相場の不確実な状況継続や、産業電池電源事業で国産ESS製造等に向けた開発費等の経費の前倒し計上等があるものの、モビリティ分野を中心とした好調が下期も継続すると予想し、通期見通しについては各段階利益を上方修正します。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 2026年３月31日	当中間連結会計期間 2026年９月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,747	34,683
受取手形、売掛金及び契約資産	111,560	100,888
電子記録債権	7,347	4,903
商品及び製品	73,883	81,503
仕掛品	27,378	29,599
原材料及び貯蔵品	38,831	41,372
その他	17,932	21,009
貸倒引当金	△505	△171
流動資産合計	313,176	313,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,275	68,027
機械装置及び運搬具（純額）	66,316	58,737
土地	40,525	32,860
リース資産（純額）	387	545
使用権資産（純額）	9,463	8,728
建設仮勘定	58,606	92,191
その他（純額）	9,470	8,665
有形固定資産合計	255,045	269,756
無形固定資産		
のれん	485	－
リース資産	292	230
その他	3,743	2,266
無形固定資産合計	4,520	2,497
投資その他の資産		
投資有価証券	79,005	82,782
退職給付に係る資産	75,132	72,883
繰延税金資産	4,651	4,516
リース債権	3,127	3,365
その他	6,668	7,685
貸倒引当金	△341	△340
投資その他の資産合計	168,242	170,892
固定資産合計	427,808	443,145
資産合計	740,985	756,934

（単位：百万円）

	前連結会計年度 2026年３月31日	当中間連結会計期間 2026年９月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,240	43,826
電子記録債務	24,696	20,605
短期借入金	38,226	21,789
コマーシャル・ペーパー	―	29,500
１年内償還予定の社債	―	10,000
未払金	18,510	12,463
未払法人税等	9,169	6,479
設備関係電子記録債務	3,028	2,039
役員賞与引当金	269	―
関係会社整理損失引当金	3,318	―
その他	37,223	42,515
流動負債合計	183,683	189,219
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	29,600	48,500
リース債務	11,495	11,316
繰延税金負債	36,748	32,245
再評価に係る繰延税金負債	800	800
役員退職慰労引当金	43	47
退職給付に係る負債	6,016	5,528
長期未払法人税等	309	―
その他	8,188	8,598
固定負債合計	113,203	127,037
負債合計	296,886	316,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,841	52,841
資本剰余金	72,975	72,982
利益剰余金	186,794	194,936
自己株式	△330	△274
株主資本合計	312,281	320,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,900	20,872
繰延ヘッジ損益	△48	27
土地再評価差額金	1,771	1,771
為替換算調整勘定	34,294	26,532
退職給付に係る調整累計額	29,464	26,116
その他の包括利益累計額合計	82,382	75,320
非支配株主持分	49,434	44,872
純資産合計	444,098	440,678
負債純資産合計	740,985	756,934

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日	当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日
売上高	272,151	300,226
売上原価	208,070	225,353
売上総利益	64,081	74,872
販売費及び一般管理費	45,358	50,538
営業利益	18,722	24,333
営業外収益		
受取利息及び配当金	867	865
持分法による投資利益	63	903
為替差益	119	－
正味貨幣持高による利得	1,285	－
その他	319	931
営業外収益合計	2,656	2,700
営業外費用		
支払利息	3,072	1,161
為替差損	－	476
債権売却損	452	214
その他	571	809
営業外費用合計	4,096	2,662
経常利益	17,283	24,371
特別利益		
固定資産売却益	1,566	1,157
投資有価証券売却益	44	－
国庫補助金受贈益	215	6,919
受取保険金	348	－
圧縮未決算特別勘定戻入額	80	－
特別利益合計	2,255	8,076
特別損失		
固定資産除却損	104	217
固定資産売却損	9	13
固定資産圧縮損	71	1
圧縮未決算特別勘定繰入額	184	6,881
設備移設費用	－	1,010
環境対策費	536	－
持分変動損失	90	－
特別損失合計	997	8,125
税金等調整前中間純利益	18,541	24,323
法人税等	5,891	5,758
中間純利益	12,649	18,564
非支配株主に帰属する中間純利益	2,184	4,396
親会社株主に帰属する中間純利益	10,465	14,168

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日	当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日
中間純利益	12,649	18,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	965	3,741
繰延ヘッジ損益	278	75
為替換算調整勘定	3,676	△7,332
退職給付に係る調整額	△1,113	△3,347
持分法適用会社に対する持分相当額	112	△1,144
その他の包括利益合計	3,919	△8,007
中間包括利益	16,569	10,556
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	13,250	7,106
非支配株主に係る中間包括利益	3,318	3,450

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日	当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	18,541	24,323
減価償却費	12,173	13,423
のれん償却額	210	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△44	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△68	20
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△2,055	△2,426
受取利息及び受取配当金	△867	△865
支払利息	3,072	1,161
為替差損益（△は益）	9	△32
固定資産売却損益（△は益）	△1,557	△1,143
固定資産除却損	104	217
固定資産圧縮損	71	1
圧縮未決算特別勘定繰入額	184	6,881
圧縮未決算特別勘定戻入額	△80	－
国庫補助金受贈益	△215	△6,919
受取保険金	△348	－
環境対策費	536	－
持分法による投資損益（△は益）	△63	△903
正味貨幣持高による利得	△1,285	－
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	11,720	5,824
契約負債の増減額（△は減少）	△2,856	△2,265
棚卸資産の増減額（△は増加）	△14,289	△17,981
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,737	△3,718
その他	△2,068	△3,683
小計	19,087	11,914
利息及び配当金の受取額	1,865	2,330
利息の支払額	△3,072	△1,161
法人税等の支払額	△9,150	△9,590
補償金の受取額	5,486	－
保険金の受取額	348	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,564	3,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,646	△53,854
有形固定資産の売却による収入	1,625	1,211
無形固定資産の取得による支出	△168	△586
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	73	－
関係会社株式の取得による支出	△1,500	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	－	△2,650
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の譲渡による収入	912	－
補助金の受取額	214	6,919
貸付けによる支出	△4	△24
貸付金の回収による収入	－	5
その他	△1,390	△915
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,885	△49,896

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日	当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額（△は減少）	8,352	34,011
長期借入れによる収入	－	20,000
長期借入金の返済による支出	△9,202	△8,100
社債の発行による収入	－	10,000
自己株式の取得による支出	△1	△2
自己株式の処分による収入	51	65
配当金の支払額	△5,524	△6,026
非支配株主への配当金の支払額	△3,721	△4,066
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△232	－
その他	△710	△793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,989	45,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	920	△852
超インフレの調整	1,203	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△21,185	△2,166
現金及び現金同等物の期首残高	56,681	31,975
現金及び現金同等物の中間期末残高	35,495	29,808

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			
	モビリティ			
	鉛蓄電池（国内）	鉛蓄電池（海外）	リチウムイオン電池	小計
売上高				
外部顧客への売上高	47,124	105,736	40,449	193,310
セグメント間の内部売上高又は振替高	838	1,721	5,553	8,113
計	47,962	107,457	46,003	201,424
セグメント利益	3,657	8,052	835	12,545

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結財務諸表計上額（注）３
	社会インフラ			計				
	産業電池電源	航空・宇宙・防衛	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	68,254	9,215	77,470	270,781	1,216	271,998	153	272,151
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,781	187	1,968	10,081	468	10,550	△10,550	－
計	70,036	9,403	79,439	280,863	1,685	282,548	△10,397	272,151
セグメント利益	5,216	1,316	6,533	19,078	243	19,321	△598	18,722

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、膜製品事業等を含んでおります。

２．調整額は、以下のとおりであります。

(1)外部顧客への売上高153百万円は主に不動産賃貸収入によるものです。

(2)セグメント利益の調整額△598百万円には、(1)の他にセグメント間取引消去△125百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△472百万円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からのロイヤリティ収入であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			
	モビリティ			
	鉛蓄電池(国内)	鉛蓄電池(海外)	リチウムイオン電池	小計
売上高				
外部顧客への売上高	50,666	112,602	45,680	208,949
セグメント間の内部売上高又は振替高	893	1,452	6,612	8,957
計	51,559	114,054	52,292	217,906
セグメント利益	4,702	12,840	1,751	19,294

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	中間連結財務諸表計上額(注)３
	社会インフラ			計				
	産業電池電源	航空・宇宙・防衛	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	78,920	10,849	89,770	298,719	1,314	300,033	192	300,226
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,909	128	2,037	10,995	648	11,643	△11,643	―
計	80,830	10,977	91,808	309,715	1,962	311,677	△11,450	300,226
セグメント利益	3,332	1,251	4,583	23,878	365	24,244	89	24,333

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、膜製品事業等を含んでおります。

２．調整額は、以下のとおりであります。

(1)外部顧客への売上高192百万円は主に不動産賃貸収入によるものです。

(2)セグメント利益の調整額89百万円には、(1)の他にセグメント間取引消去996百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用△907百万円が含まれております。全社収益は、主にグループ会社からのロイヤリティ収入であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更等)

従来、当社グループの報告セグメントの区分は「自動車電池国内」、「自動車電池海外」、「産業電池電源」、「車載用リチウムイオン電池」、「その他」の５セグメントとしておりましたが、当中間連結会計期間より「鉛蓄電池(国内)」、「鉛蓄電池(海外)」、「リチウムイオン電池」、「産業電池電源」、「航空・宇宙・防衛」、「その他」の６セグメントに変更することといたしました。

この変更は、従来「その他」に含まれていた「航空・宇宙・防衛」事業について、重点投資領域の１つであるため、報告セグメントとして独立させることで情報開示レベルを向上させるとともに、従来「自動車電池海外」に一部含まれていた産業用海外事業を社会インフラ分野の「産業電池電源」へ組み替えることで、事業戦略と収益構造を明確化するためのものです。

前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより記載しております。

（測定方法の変更）

当中間連結会計期間より、当社グループの適切な業績管理のために、セグメント利益をのれん等償却前営業利益から営業利益に変更しております。

前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき記載しております。当該変更に伴い、前中間連結会計期間における「鉛蓄電池(国内)」のセグメント利益が59百万円減少、「鉛蓄電池(海外)」のセグメント利益が310百万円減少しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

（１）四半期損益の推移

2027年３月期（自　2026年４月１日　至　2027年３月31日）

（単位：百万円）

	①第１四半期(2026/４-６)	②第２四半期(2026/７-９)	③第３四半期(2026/10-12)	④第４四半期(2027/１-３)	⑤第２四半期(①+②)	⑥第３四半期(⑤+③)	⑦通期(⑥+④)
売上高	141,734	158,491	－	－	300,226	－	－
営業利益	11,578	12,755	－	－	24,333	－	－
経常利益	12,099	12,272	－	－	24,371	－	－
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	7,558	6,610	－	－	14,168	－	－

2026年３月期（自　2025年４月１日　至　2026年３月31日）

（単位：百万円）

	①第１四半期(2025/４-６)	②第２四半期(2025/７-９)	③第３四半期(2025/10-12)	④第４四半期(2026/１-３)	⑤第２四半期(①+②)	⑥第３四半期(⑤+③)	⑦通期(⑥+④)
売上高	131,879	140,272	160,832	176,011	272,151	432,983	608,995
営業利益	8,313	10,409	19,249	22,200	18,722	37,971	60,172
経常利益	8,474	8,808	19,501	21,444	17,283	36,784	58,229
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	6,530	3,935	11,606	19,791	10,465	22,071	41,863

2025年３月期（自　2024年４月１日　至　2025年３月31日）

（単位：百万円）

	①第１四半期(2024/４-６)	②第２四半期(2024/７-９)	③第３四半期(2024/10-12)	④第４四半期(2025/１-３)	⑤第２四半期(①+②)	⑥第３四半期(⑤+③)	⑦通期(⑥+④)
売上高	127,583	136,921	162,309	153,524	264,505	426,815	580,340
営業利益	6,184	9,538	16,052	18,253	15,722	31,775	50,028
経常利益	6,686	7,792	14,240	17,625	14,479	28,720	46,345
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	4,785	4,623	8,985	12,022	9,409	18,394	30,416

2024年３月期（自　2023年４月１日　至　2024年３月31日）

（単位：百万円）

	①第１四半期(2023/４-６)	②第２四半期(2023/７-９)	③第３四半期(2023/10-12)	④第４四半期(2024/１-３)	⑤第２四半期(①+②)	⑥第３四半期(⑤+③)	⑦通期(⑥+④)
売上高	120,540	136,264	154,786	151,305	256,805	411,591	562,897
営業利益	4,836	7,838	16,704	12,216	12,674	29,379	41,595
経常利益	4,935	7,057	16,964	15,023	11,993	28,958	43,981
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	1,649	4,308	11,783	14,322	5,958	17,741	32,064

2023年３月期（自　2022年４月１日　至　2023年３月31日）

（単位：百万円）

	①第１四半期(2022/４-６)	②第２四半期(2022/７-９)	③第３四半期(2022/10-12)	④第４四半期(2023/１-３)	⑤第２四半期(①+②)	⑥第３四半期(⑤+③)	⑦通期(⑥+④)
売上高	111,429	123,794	139,655	142,854	235,224	374,880	517,735
営業利益	3,570	4,653	10,770	12,505	8,224	18,994	31,500
経常利益	2,246	3,769	10,048	8,150	6,015	16,063	24,213
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	612	1,100	6,135	6,076	1,713	7,849	13,925

（２）2027年３月期　中間期連結決算の概要

行番			中間連結会計期間		増　減	通　期	
			2025年９月期 ①	2026年９月期 ②	② － ①	2026年３月期	2027年３月期（予想）
1	売上高	百万円	272,151	300,226	28,074	608,995	680,000
2	鉛蓄電池(国内)	百万円	47,124	50,666	3,541	108,006	120,000
3	鉛蓄電池(海外)	百万円	105,736	112,602	6,865	228,601	240,000
4	リチウムイオン電池	百万円	40,449	45,680	5,230	89,928	104,000
5	産業電池電源	百万円	68,254	78,920	10,666	160,003	190,000
6	航空・宇宙・防衛	百万円	9,215	10,849	1,633	19,555	23,000
7	その他及び調整額	百万円	1,370	1,506	136	2,899	3,000
8	営業利益	百万円	18,722	24,333	5,610	60,172	66,500
9	鉛蓄電池(国内)	百万円	3,657	4,702	1,045	11,563	14,000
10	鉛蓄電池(海外)	百万円	8,052	12,840	4,788	22,288	28,000
11	リチウムイオン電池	百万円	835	1,751	915	4,927	5,000
12	産業電池電源	百万円	5,216	3,332	△1,883	19,874	18,000
13	航空・宇宙・防衛	百万円	1,316	1,251	△65	2,659	2,500
14	その他及び調整額	百万円	△355	455	810	△1,140	△1,000
15	経常利益	百万円	17,283	24,371	7,088	58,229	63,500
16	親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	百万円	10,465	14,168	3,703	41,863	41,000
17	１株当たり中間（当期）純利益	円	104.33	141.23	36.89	417.33	408.68
18	１株当たり中間（年間）配当額	円	30.00	30.00	－	90.00	98.00
19	自己株式買入額（次年度予定額）	百万円	－	－	－	－	－
20	総還元性向	%	－	－	－	21.6	－
21	設備投資（BEV用リチウムイオン電池除く）	百万円	13,035	40,625	27,590	34,648	87,000
22	減価償却費	百万円	12,173	13,423	1,249	26,627	25,000
23	研究開発費	百万円	10,230	12,075	1,845	21,141	25,000
24	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	14,564	3,493	△11,071	49,543	－
25	投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△26,885	△49,896	△23,010	△44,898	－
26	財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△10,989	45,088	56,077	△31,758	－
27	現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	百万円	35,495	29,808	★ △2,166	31,975	－
28	総資産	百万円	684,472	756,934	★ 15,949	740,985	－
29	純資産	百万円	397,882	440,678	★ △3,419	444,098	－
30	借入金総額	百万円	105,102	129,789	★ 41,962	87,826	－
31	自己資本比率	%	51.8	52.3	★ △1.0	53.3	－
32	自己資本当期純利益率	%	－	－	－	11.3	－
33	１株当たり純資産	円	3,535.45	3,944.60	★ 10.53	3,934.07	－
34	海外売上高比率	%	49.6	49.4	★ 1.8	47.6	－
35	グループ期末従業員数	人	12,580	12,001	★ △561	12,562	－
36	連結子会社数	社	47	45	★ △2	47	－
37	国内	社	20	20	★ －	20	－
38	海外	社	27	25	★ △2	27	－

★は対前期末(2026年３月期)増減